

令和6年度 傾聴からはじまる ストレngths発見研修

利用者理解力を深め、 その人のstrengths(強み)を見出す！

研修のねらい

この研修では、生活場面の何気ない会話から見えてくる援助のヒントに焦点をあて、受講者の施設における「ご利用者へのインタビューを撮影したビデオ」を題材に、受講者が様々な視点でグループ討議等を重ねながら、**利用者理解力を深め、strengthsを見出すトレーニング**を行います。

★受講者同士で、**利用者を見るメガネ（利用者を見るフィルター）**を
掛け替えてみませんか？

- ◆ **主催**： 社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会
- ◆ **講師**： 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科 教授 奥西 栄介 氏
- ◆ **日程**： 令和6年11月19日（火）9：25～17：05
- ◆ **会場**： 奈良県社会福祉総合センター 5階 研修室BC
橿原市大久保町320-11
（近鉄橿原線畷傍御陵前東出口より北東へ徒歩約3分）
- ◆ **対象者**： 県内社会福祉施設・事業所等にて利用者の相談援助や介護業務等に従事し、概ね3年以上の経験を有する方。
- ◆ **受講料**： 3,000円（税込）※後日、受講決定者に送付する振込書にてお支払いください。
※本来は5,000円の設定ですが、奈良県介護人材確保対策総合支援補助金を活用し、3,000円に減額します。（予定）
※受講料払込後に受講者側の理由によるキャンセルが生じた場合、返金はいたしかねます。
- ◆ **定員**： 50名 **★研修での学びを实践で活かすため、同事業所からの複数参加をオススメします！**
（先着順。ただし、申込多数の場合、多くの職場から受講いただくため、優先順位2位以下の方の受講をお断りすることがあります。）
- ◆ **申込方法**： 奈良県社会福祉協議会のホームページからお申し込みください。➡
（<https://nara-shakyo.jp/pages/309/>）
郵送でもお申し込みいただけます。（申込書の様式は本会HPよりダウンロード可能）
- ◆ **申込期限**： 令和6年10月3日（木）＜先着順＞
※申込締切後、受講決定通知をお送りします。
10月22日（火）を過ぎても受講決定通知が届かない場合は下記までご連絡ください。



問い合わせ・申込先

社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 福祉人材センター 担当：中口
〒634-0061 橿原市大久保町320-11 奈良県社会福祉総合センター3階
TEL :0744-29-0130 または 0744-26-0225 メール：kenshu@nara-shakyo.jp
URL：https://nara-shakyo.jp/

<留意事項>

※自然災害等、不測の事態により研修を中止・延期する場合は、研修当日、研修開始時刻の約2時間前に、

研修プログラム

月日・会場	時間	研修内容	講師
11/19 (火)	9:25~9:30	オリエンテーション	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科 教授 奥西 栄介氏 (演習協力者) テンダーヒル御所わかば館 館長 鶴田 浩史氏 居宅介護支援事業所かなで 代表取締役 安場 裕氏 ティセーター延寿 センター長 井上 貴至氏 奈良県病院協会看護専門学校 前 副校長 北村 美穂子氏
	9:30~12:00	講義・演習 「エビデンスとナラティブによる アプローチ」 「『傾聴の輪』を通して気づく 利用者の人間理解」	
	12:00~13:00	昼食休憩	
	13:00~17:00	講義・演習 「生活場面におけるインタビュー映像による 利用者理解の方法」 「利用者の『強み』を見出し、 生活支援に活かす」	
	17:00~17:05	事務連絡	

※現時点での予定であり、変更する場合があります。また、進行の都合上、終了時間が多少前後することがあります。

※この研修では現場に即応する利用者理解とケアプラン作成に向けた視点を実践的に習得することを目的として、事例や映像を使用します。受講前に、事例使用に伴う守秘義務について誓約していただきます。(詳細は受講決定にてお知らせします)

☆研修時に使用する、ビデオ作成にかかる「事例提供」について

・本研修では、「ご利用者へのインタビューを撮影したビデオ」を題材に、グループ討議等を行いますので、本研修受講者の所属施設・事業所に「ご利用者へのインタビュー撮影」のご協力をお願いしたいと考えております。

・インタビュー撮影は、本研修の演習協力者(ファシリテーター)の1名及び事務局が、事例提供施設を直接訪問し、ご利用者へのインタビュー及びビデオ撮影をさせていただきます。

・つきましては、別紙申込書の「事例提供の可否」について、ご回答をお願いします。

なお、本研修にかかる内容については、本会個人情報保護規程に基づき管理し、事業の目的以外には利用しません。



〈奥西 栄介氏 プロフィール〉

1959年生。高齢者ケアの現場で16年間ソーシャルワーカーとして従事。

1998年広島国際大学、2002年大阪人間科学大学、2005年神戸学院大学、2010年福井県立大学を経て2024年より現職。高齢者施設におけるソーシャルワーク、ケアサービス、地域包括ケアに関する研究等に取り組み、実践現場を踏まえた教育、研修を展開。

主な著書は「高齢者福祉 第3版」2018年(ミネルヴァ書房)、他多数。

前年度受講者の声



利用者さんとの普段からのコミュニケーションで役立つと思いました。(救護施設・介護職)

同じ利用者を見ても、本当に様々な見方があることが改めてすごいことだと思った。支援者がたくさん
の視点を持つことで、利用者の豊かな暮らしを実現できると感じた。(障害児入所施設・保育士)



思い悩んでいた事の解決の糸口がありました。(有料老人ホーム・介護職)

【「研修実施基本方針」「研修受講ルール」をご確認ください】	【研修実施基本方針】
奈良県福祉人材センターでは、少しでも安心してご受講いただけるよう「研修実施基本方針」・「研修受講ルール」を定めて運営しています。 受講のお申し込みをいただいた時点で、「研修実施基本方針」・「研修ルール」にご同意いただいたものとさせていただきますので、当センターのホームページまたは右の二次元コードより必ずご確認ください。	【研修受講ルール】
【研修における感染症拡大防止対策】	【感染防止対策】
当センターでは国の方針に基づき、感染症拡大防止の取り組みを実施いたしますので、ご理解・ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。 詳細は当センターホームページまたは右の二次元コードよりご確認ください。	

令和6年度 傾聴からはじまる ストレングス発見研修 利用者理解を深め、その人のストレングス（強み）を見出す！

受講申込書

(社福)奈良県社会福祉協議会 事務局長 宛
下記のとおり、標記研修の受講を申し込みます。

「研修実施基本方針」・「研修受講ルール」を確認し、これに同意します。

←チェックを入れてください。



法人名 _____
所属名 _____
役職 _____
所属長名 _____

受講希望者氏名	(フリガナ)	生年月日	S・H 年 月 日生	同一所属内での優先順位(※)	人中 番目
		性別	男 ・ 女		
勤務先名称	機関(施設等)の種別 (該当するものに○をつけてください)				
勤務先所在地	TEL: () FAX: () 連絡ご担当者: _____ ・ 本人 ※担当が決まっていない場合は、「本人」に○印をつけてください。				
現在の職種	介護職 ・ 相談職 ・ 支援員 ・ 管理職 その他()	現場での経験 福祉職経験(通算)	年	ヶ月	ヶ月
保有資格 (該当するものに○印をつけてください)	ア. 介護福祉士 イ. 社会福祉士 ウ. 精神保健福祉士 エ. 社会福祉主事任用資格 オ. 介護職員初任者研修修了(旧訪問介護員養成研修1級~3級及び旧介護職員基礎研修を含む) カ. 介護職員実務者研修修了 キ. 介護支援専門員 ク. 保育士 ケ. 看護師・准看護師 コ. その他() サ. 保有資格なし				
担当業務内容	※簡潔にご記入ください。 事例提供(ご利用者へのインタビュー撮影)の可否 <u>いずれかに○を付けてください。</u> 1. 可 2. 応相談 3. 不可				
この研修で学びたいこと					

- ※1 同一所属内で複数の受講希望者がいる場合は、本申込書を複写してお申込みください。その場合、所属内での優先順位を記入してください。(例:3人中2番目)
※2 事例提供「可」と記載いただいた施設・事業所宛に、後日、事務局よりインタビュー撮影のご協力をお願いする場合があります。

【個人情報の取り扱い】

受講申込書に記載いただいた個人情報は、当該研修に関する通知等の送付及び研修実施に関する連絡以外には一切使用いたしません。



【 郵 送 】
〒634-0061 橿原市大久保町320番地11
奈良県社会福祉総合センター3階
社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 福祉人材センター行

ホームページからも
お申し込みいただけます

【 申込期限: 10月3日(木) 】